令和３年６月15日

保護者　様

磐田市立福田小学校長　佐伯　泰司

新型コロナウイルス感染症・熱中症予防の両立について（お知らせ）

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本格的な夏を迎えるにあたり、気温・湿度の上昇に伴い、マスク着用による「熱中症」の心配も懸念されます。学校では「熱中症予防」と「感染症の感染拡大防止」を両立させた生活をしていくために、下記のようなことを心掛けてまいります。

保護者の皆様には、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

記

１　在校時

①冷房時でも換気を確保します。

・空調設備使用中も、窓は対角線上に最低10ｃｍ開けつつ、廊下側のドアも開放し、教室内の温度調節をしていきます。さらに二酸化炭素測定器を活用し、濃度が1000ppを超えないようにします。

②こまめに給水するように声掛けをします。

・マスク着用時には、強い負荷がかかる作業や運動は控えるようにします。

・体育科の時間はもちろんのこと、他教科の学習（冷房のない教室使用時等）中でも、必要に応じて水分補給の時間をとります。

・のどが渇く前に、積極的に水分補給をするように声掛けをします。

③体育科の授業では、集合から準備運動では、原則としてマスクを着用し、主運動の場面では、熱中症予防のためマスクを外すよう声を掛けます。
その際、人と十分な距離（概ね２ｍ）をとり、会話を控えるように指導します。

２　登下校時

①適宜、日陰で休憩し、水分補給をするように指導します。（水分補給は歩きながらではなく、止まってするように指導します。）

②下校前に、帽子の着用と、水筒の中身が入っているか声掛けをします。

③一人で歩くときや、人と十分な距離を確保できる（概ね２ｍ）ときは、飛沫防止に留意しながら、マスクを外してもよいことを再度指導します。

３　その他

・水筒の持参、帽子の着用を御家庭でもお子様にお声掛けください。

・少しでも体調に異変を感じたときは、教員や友達にすぐに伝えたり、自ら日陰や風通しの良い場所に移動したりするよう指導します。さらに、自分で体調の変化を感じ取れるようにさせたいと考えています。

・御家庭でも「熱中症予防」と「感染症の拡大防止」の観点から、「**３とる**」（①人とはなるべく２ｍの距離をとる　②暑いときは十分な間隔・距離を確保したら、マスクをとる　③こまめに水分をとる）を意識されるようお願いします。

・国や県、市の感染状況により見直しや変更をする際には、その都度お知らせします。

担当　　教　　頭
（竹内　克己）
電話　５５－２１２９